

## セッション4

# ミニストリーの性質

### プロジェクト

あわれみのプロジェクトを、未信者の友人とともに自発的に行う  
(ボランティアをする)

## **あわれみのプロジェクトを、未信者の友人とともに自発的に行う(ボランティアをする)**

**目的:**未信者の人たちと、あわれみの行いをするには、様々な益があります。何よりもまず、未信者の人たちに、クリスチャンとして生きるとはどういうことなのか見てもらい、経験してもらうことができます。このプロジェクトの目的は、地域の益となるために、愛と善行を行う習慣を生涯を通じて身につけていくことを助けることです。

**目標:**あわれみ、あるいは社会正義のための行いを、未信者の友人とともに自発的に行う(ボランティアをする)

**説明:**上記の目標を達成するために、様々なことが考えられます。すでに地域でのボランティア活動を定期的に行っているのなら、友人と一緒に参加してもらいましょう。その人が関心を示しているのであれば、あまり多くの犠牲を強いるようなことのないようにしましょう。もし定期的にボランティア活動をしているのであれば、特別な機会を探しましょう。あなたの地域やボランティア活動に対する人々の考え方によっては、あなた自身で何らかの活動を生み出す必要があるかもしれません。この課題で求められていることは、地域の「ために」、未信者の人たちと「ともに」何かをする、ということです。

**ボーナス:**友人をボランティア活動に誘うことのすばらしさの一つは、その人と会話を始めるきっかけが与えられることです。この機会を用いて、友人のことをより深く知るようにしましょう。「移民」、「子ども」、「ホームレス」といった特定の人たちへのボランティアをするなら、「原状、現状、可能性、将来」という枠組みを用いて福音に照らしながらその問題を理解し、会話のきっかけとして用いましょう。